問　題

(1) 2001年5月世界保健機構 (WHO) は、「国際障害分類 (ICIDH)」の改訂版である「国際生活機能分類 (ICF)」を採択しました。そのICFについて300字以内で説明してください。

(30点)

(2) 次の「精神障害者の社会復帰と福祉」「精神科リハビリテーション」に関する記述について、正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

(各5点　合計20点)

A. 抱えている障害に関係なく、精神障害者本人の希望や能力に応じて、誰でもが社会参加が可能になる「共生社会」の実現のために、地域包括ケアシステム政策の展開や雇用促進施策が求められている。
B. 1991年に国連総会で決議された「精神病者の保護および精神保健ケア改善のための諸原則」では、精神病を理由とする差別の禁止や通信面会の自由が規定されているが、インフォームド・コンセントを受ける権利は定められていない。
C. 支援のなかで依存を増やすことは、結果的には当事者の自立につながる。
D. 精神科病院の管理者は、精神保健福祉士などの資格を有する退院後生活環境相談員を選任し、医療保護入院者である本人や家族の相談に応じさせ、退院後の生活環境の整備と地域移行を促進させる措置を講じなくてはならない。

(3) 次の「精神科デイケア」に関する記述について、正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

(各5点　合計20点)

A. 利用者 (メンバー) のデイケア参加の意味や、本人のデイケアに対する希望を最初の参加の時に、丁寧に話し合う必要がある。
B. スタッフは、グループワークにおける治療的な側面を重視し、常に積極的に指導する姿勢を堅持してグループの運営に介入する。
C. 精神科デイケアは、地域との連携の姿勢が求められるので、外来の主治医の意見を尊重しないで、独自の判断で支援を行うことがある。
D. 精神科デイケアには、再発防止、対人関係の改善、生活リズムの獲得、社会生活の確立の準備、就労に向けて準備する、仲間と憩える場の確保などの役割がある。

(4) 次の障害者虐待防止法に関する説明について、(　　) に適切な言葉を記入してください。

(各6点　合計30点)

2012 (平成24) 年10月1日に施行された「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律 (障害者虐待防止法)」は、障害者に対する (　A　)、国等の責務、障害者虐待を受けた障害者に対する保護及び (　B　) のための措置、養護者に対する支援のための措置等を定めることにより、障害者虐待の防止、養護者に対する支援等に関する施策を促進し、もって障害者の権利利益の擁護に資することを目的としている。その中で「障害者虐待」とは、「①養護者による障害者虐待、② 障害者福祉施設等による障害者虐待、③ (　C　) による障害者虐待をいう。」と定めている。また、障害者虐待の類型は、「① (　D　)、②放棄・放置、③ (　E　)、④性的虐待、⑤経済的虐待」の5つとしている。